

国内の主なサッカースタジアムの概要

参考資料 1

名 称	札幌ドーム	茨城県立カシマサッカースタジアム	市立吹田サッカースタジアム	ノエビアスタジアム神戸	ユアテックスタジアム仙台
					
Jリーグホームチーム	コンサドーレ札幌(J1)	鹿島アントラーズ(J1)	ガンバ大阪(J1)	ヴィッセル神戸(J1)	ベガルタ仙台(J1)
所 有 者 / 人 口	札幌市／1,952千人	茨城県／2,917千人	吹田市／374千人	神戸市／1,537千人	仙台市／1,082千人
施設管理者／管理形態	(株)札幌ドーム／指定管理	(株)鹿島アントラーズ・エフ・シー／指定管理	(株)ガンバ大阪／指定管理	神戸ウイングスタジアム／都市公園法の管理許可制度による運営管理	仙台市公園緑地協会・日本体育施設グループ／指定管理
敷 地 面 積	305,230㎡	107,000㎡	90,065㎡	101,106㎡(公園全体)	46,361㎡
建築面積(ピッチ含む)	約62,000㎡	約38,000㎡	約32,000㎡	約39,000㎡	約28,000㎡
開 設 年	建設H13	建設H5年、改修H13	建設H27	H15(1次H11～H13、2次H14～H15)	建設H9
事業費(本体)	422億円	建設74億円、改修193億円	128億円	230億円	130億円
主 な 財 源		改修時:県インフラ整備の特別会計より充当	toto30億、法人寄付99.5億、個人寄付6.2億		
階 数	地上4階／地下2階	地上6階	地上6階	地上7階	地上4階
収 容 能 力	41,484席	40,301席	40,000席	30,132席	19,694席
付 加 機 能	・トレーニングルーム ・メモリアルコーナー ・キッズパーク ・展望台、レストランなど	・アントラーズスポーツクリニック ・レストランカフェ ・カシマサッカーミュージアム ・ウォーキングスペース	・ユニフォーム等を販売するオフィシャルショップ ・チームの歴史を体感できるミュージアム ・催し物開催用の屋外ステージ	・レストラン ・隣に天然芝の芝生広場 ・多目的コート(テニス、フットサル等)	
備 考	◆天然芝サッカー場移動方式「ホヴァリングシステム」を世界で初めて採用。 ◆サッカーと野球の併用が可能。	◆スタジアム内の売店は、年間100万円で購入し出し。	◆民間資金で建設し、完成後は指定管理に委ね、行政の経費を支出しないで公共施設を保有する官民パートナーシップの先駆的事例。	◆ラグビー、サッカーのほか、コンサートにも対応可。 ◆開閉式可動屋根。	
名 称	フクダ電子アリーナ	長野Uスタジアム	ミクニワールドスタジアム北九州	京都スタジアム(仮称)	あきぎんスタジアム
				計 画 中 H31年度完成予定	
Jリーグホームチーム	ジェフユナイテッド千葉(J2)	AC長野パルセイロ(J3)	ギラヴァンツ北九州(J3)	京都サンガ(J2)	ブラウブリッツ秋田(J3)
所 有 者 / 人 口	千葉市／972千人	長野市／378千人	北九州市／961千人	京都府／2,610千人	秋田市／316千人
施設管理者／管理形態	MMT共同企業体／指定管理	南長野スポーツマネジメント共同企業体／指定管理	(株)九電工を代表企業とするSPC／PFI	未定	秋田市／直営
敷 地 面 積	69,206㎡	296,668㎡(公園全体)	27,305㎡		16,268㎡
建築面積(ピッチ含む)	約24,000㎡	約24,000㎡	約22,000㎡	約33,000㎡	約12,000㎡
開 設 年	建設H17	建設H14、全面改修H26	建設H29	H31年度予定	建設S28、改修H13～16
事業費(本体)	81億円	建設8億円、改修76億円	99億円		改修10億円
主 な 財 源	国庫9億、市債65.6億	国庫33.1億、市債34.4億、県費5億	toto30億、市債69億		
階 数	地上4階	地上4階	地上6階	地上4階	地上3階
収 容 能 力	18,500席	15,491席	15,300席	約21,500席	4,992席
付 加 機 能				・クライミングウォール ・バックスタンドの下に商業ゾーン ・スカイレストラン ・貸会議室	
備 考	◆財源の国庫は、防災関係補助金	◆用途はサッカー、ラグビー、アメフトのみ ◆財源の国庫は、社会資本整備交付金	◆H29.1に完成した新しいスタジアム ◆小倉駅、高速道路、フェリー及び北九州空港から近い場所に立地		

引用:平成27年国勢調査、Jリーグ関係自治体等連絡会議資料、各スタジアムHP等